

別紙2 プログラム

8月27日(水)午後(13:00~17:00)

=全体会議=

～「カンキツにおけるスマート農業の開発と展望」～

座長：農研機構果樹茶業研究部門 塩谷 浩

1. 急傾斜農業の超省力化に向けた小型農業ロボットシステムの開発

愛媛大学植物工場研究センター 有馬 誠一

2. 果実収穫ロボット開発の展望

東京大学大学院情報理工学系研究科 深尾 隆則

3. AI 選果システムがもたらすカンキツ生産のイノベーション

シブヤ精機株式会社 二宮 和則

4. 温州みかん園におけるドローン防除

和歌山県農業試験場 衛藤 夏葉

5. 日焼け発生予測に向けた果実温度測定

農研機構企画戦略本部セグメントⅢ理事室 紺野 祥平

6. 総合討論

8月28日(木) 午前(9:00~12:00)

＝栽培分科会＝

～「NARO S. マルチの普及に向けた取り組み」～

座長：農研機構果樹茶業研究部門 深町 浩

1. カンキツ輸出コンソーシアムにおける NARO S. マルチ研究の概要

農研機構果樹茶業研究部門 岩崎 光徳

2. ドローンを用いた NARO S. マルチの簡易園地設計と排水予測

農研機構西日本農業研究センター 清水 裕太

3. NARO S. マルチの西日本地域への適用拡大と技術の汎用化

農研機構西日本農業研究センター 志村 もと子

4. 石垣園に適した NARO S. マルチの技術改良と普及の取り組み

熊本県農業研究センター 坂本 節

5. 佐賀県における NARO S. マルチの普及の取り組み

佐賀県上場営農センター 松元 篤史

6. 長崎県における NARO S. マルチの普及の取り組み

長崎県農林技術開発センター 中里 一郎